

林業経済学会 2024 年秋季大会案内

2024 年秋季大会運営委員会

林業経済学会 2024 年秋季大会を下記の通り開催いたします。今大会は対面開催を基本にオンラインでも配信します。

【日時】 2024 年 11 月 22 日（金）～11 月 25 日（月）

【場所】 九州大学伊都キャンパスウエスト 5 号館（九州大学農学部）

【日程】 11 月 22 日（金）各種委員会、理事会、評議員会

15:00～16:30 編集委員会（会議室 1〔325〕）

15:00～16:30 表彰委員会（会議室 2〔326〕）

16:40～19:00 理事会・評議員会（講義室 229）

11 月 23 日（土）

9:00～18:20

自由論題報告・テーマ別セッション①・ポスターセッション

学生ピッチセッション

18:30～20:00 懇親会（ウエスト 5 号館アグリダイニング）

11 月 24 日（日）

9:00～17:00 自由論題報告・テーマ別セッション②・表彰式

17:00～19:00 70 周年記念事業ワークショップ（講義室 232）

11 月 25 日（月）エクスカージョン

【大会参加予定の方へ】

(1) 参加予定の方（発表者含む）は、**11 月 15 日（金）**までに下記の Google フォームから必要な情報を入力してください。エクスカージョン参加、懇親会参加、オンライン参加は事前申し込みのみ受け付けます。



<https://forms.gle/bFMPBKwPhYgUhjR48>

(2) 大会参加費は一般会員 1,000 円、学生会員 500 円、懇親会費は一般会員 5,000 円、学生会員 2,500 円、オンライン参加（聴講のみ）は無料です。

(3) 発表要旨を学会ホームページに掲載しますので、各自でダウンロードして下さい。

- (4) 発表者は **11月18日(月)** までに座長に連絡を取り、発表用資料等により発表内容をお知らせ下さい。
- (5) 発表時間は30分(発表20分、質疑応答5分、次の発表者との入れ替え5分)です。
- (6) 発表に使用できる機材はノートパソコンと液晶プロジェクターです。発表者は予め発表に用いるファイルをノートパソコンにコピーしておいてください。
- (7) 発表に際しては紙媒体の資料を40部程度ご準備下さい。
- (8) 土日は生協の定休日です。各自で必ず昼食を持参してください。最寄りのコンビニまで徒歩で30分程度かかります。
- (9) 宿泊場所、交通手段は各自で確保してください。
- (10) 大会運営委員会では秋季大会期間中に大会参加者用のWiFiは提供しません。eduroamは会場で使用可能ですので、必要な方は事前にIDとパスワードを取得してください。
- (11) 新たな情報や変更については、学会ホームページに掲載しますので、適宜チェックをお願いします。

【問い合わせ先】

林業経済学会 2024年秋季大会運営委員会 (委員長 佐藤宣子)

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744九州大学ウエスト5号館森林政策学研究室

E-mail: 2024_fall@jfes.org

【エクスカージョン】

エクスカージョンの内容は以下の通りです。当日の天候によって訪問先を変更する可能性もあります。

- (1) 募集人数：最大30名(先着順)
- (2) 日程：11月25日(月)日帰り
- (3) 訪問先：株式会社堤木材、櫛山見晴台、山田堰
- (4) 集合場所：九州大学ウエスト5号館(農学部)・九大学研都市駅南口(イオン側)
- (5) 参加費：4,000円(昼食代別)

参加費は参加人数により変動します。金額が確定次第参加者にお知らせします。費用は大会参加費と一緒に徴収します。11月15日(金)の申し込み締め切り後にキャンセルされる場合は取消料が100%かかる場合もあります。

(6) スケジュール

8:00 九大農学部ウエスト5号館(農学部) 出発

8:30 九大学研都市駅南口(イオン側) 出発

10:30 株式会社堤木材(福岡県うきは市浮羽町浮羽568-1)

製材・プレカット・住宅着工までの一貫経営、木育、外国人労働者雇用

12:30 昼食(道の駅うきは)

14:00 櫛山見晴台(福岡県朝倉市杷木志波3297)

平成 29 年 7 月九州北部豪雨による被災からの復興の取り組み

16:00 山田堰（福岡県朝倉市山田）

中村哲氏によるアフガニスタンの復興支援の灌漑用水モデルになった堰

17:30 福岡空港国内線ターミナル

18:00 博多駅

【会場案内・地図】

①地下鉄・JR・昭和バスを利用する場合：福岡空港・博多駅から地下鉄・JR で「九大学研都市」下車，昭和バス（行先番号：①・②・③）に乗り換えて「九大農学部」下車

②西鉄バスを利用する場合：博多駅・天神から西鉄バス（行先番号：急行 K）で「九大農学部」下車

③自家用車を利用する場合：入構料 300 円が必要



| A会場 (327教室) | | B会場 (328教室) | | C会場 (226教室) | | D会場 (232教室) | |
|------------------------------------|--|--|------------------------|---------------|--|---------------|-------------|
| 開始 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 |
| 9:00 | A1 Rodriguez Josue (University of Miyazaki) et al. Investigate the changes in forest harvesting location (2007 - 2021) in Miyazaki Prefecture: A GIS-Based Analysis of Harvesting Behavior | B1 藤野正也 (福島大学) ほか 森林中の放射性物質に対する首都圏住民の意識 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 9:30 | A2 万本孝雄 (東京大学) ほか 林分施業法の経営収支試算 - 東京大学・北海道演習林を事例として - | B2 宮野岳明 (九州大学) ほか 森林計画対象の人工林に占める国有林面積と国有林施業の分析 | 高橋卓也 (滋賀県立大学) | 山本美穂 (宇都宮大学) | C1 西村貴裕 (名城大学) 自然保護制度の目的と「文化」 - 日独における制度成立史からの検討 | 座長 | 座長 |
| 10:00 | A3 石塚 敬人 (鹿児島大学) ほか 立木の径化が木材生産者へ与えた影響 - 宮崎・鹿児島を対象に - | B3 岸野美 (東京大学) ほか 長野県佐久地域のカラマツ林業における主伐・再造林問題 | 座長 | 座長 | C2 古田尚也 (大正大学) 保護地域政策における人と自然の関係 | 竹本太郎 (東京農工大学) | 座長 |
| 10:30 | A4 多田忠義 (農林水産省農林水産政策研究所) ほか 林野率の高い大規模市における林業施策と自伐型林業の位置付け | B4 高橋卓也 (滋賀県立大学) 別子銅山は森林にどのような影響を及ぼしたのか：近世から近代にかけての定量的評価 | 座長 | 座長 | C3 八巻一成 (森林総研関西) ほか 世界遺産における森林の文化的価値 | 座長 | 座長 |
| 11:00 | A5 藤掛一郎 (宮崎大学) ほか 育林従事者と伐出従事者の働き方や世帯の状況の比較：2020年国勢調査抽出詳細集計の個票を用いて | B5 山本伸幸 (森林総合研究所) 郡制と森林管理 | 林雅英 (山形大学) | 奥山洋一郎 (鹿児島大学) | C4 島立理子 (千葉県立中央博物館) ほか 旅日記からみる昭和10年代の国立公園 | 八巻一成 (森林総研関西) | 座長 |
| 11:30 | A6 林田朋幸 (帝京大学) 三重県松阪市飯高地区大規模林業の経営における高齢者の従事 - 1990年代以降の作業日報から - | B6 小池浩一郎 (島根大学) 火と森林植生 - その由来と現在 | 座長 | 座長 | C5 柴崎茂光 (東京大学) 森林総合利用施設関連事業の展開と現状からの再評価 | 八巻一成 (森林総研関西) | 座長 |
| 12:00 | 12:00 12:30 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30 17:00 17:30 18:00 18:30 | | | | | | |
| 昼食 サイドイベント「帝国日本と森林」展 (119ギャラリー) | | | | | | | |
| 13:00 | A7 小菅良豪 (にちなん中国山地林業アカデミー) 日本企業における林業部門の現状と課題 | B7 内藤大輔 (京都大学) マレーシア・サバ州における森林管理認証の展開と課題 | 尾分達也 (北海道大学) | 百村帝彦 (九州大学) | C7 西富瑞之助 (東京大学) ほか 屋久島における長期滞在型観光の拡大の可能性について | 寺崎竜雄 (静岡県立大学) | 座長 |
| 13:30 | A8 前川洋平 (北海道立総合研究機構) ほか 北海道の林業・林産事業体における燃料材需要への対応による経営環境の変化 | B8 岩田薫 (京都大学) インドネシア・中央カリマンタン州泥炭地における土地利用 | Wonho Chai (韓国カトリック大学) | 座長 | C8 平山和虎 (東京大学) ほか 熊野参詣道伊勢路の山道保全・管理における行政機関の役割 | 座長 | 座長 |
| 14:00 | A9 早尻正宏 (北海道大学) ほか スウェーデンにおける森林組合員の経済的利益の実現を巡る協同組合制の性格と組合事業経営の特徴 | B9 Tetsuya Michinaka (FFPRI) et al. Has economic growth been mitigating natural disaster damages in Vietnam? A hybrid approach of panel data analysis | 佐藤宣子 (九州大学) | 座長 | C9 井上真理子 (森林総研多摩) 1980年代以降の森林科学にみる森林との関わり方の研究の変遷 - 教育を中心に | 座長 | 座長 |
| 14:30 | A10 新永智士 (宮崎大学) ほか 森林組合の立木買取における主伐事業地集約の実態と課題 | B10 大槻峻介 (名古屋大学) ほか 市区町村における森林環境と税の動向：広域的なデータ分析を通して | Dong-Ae Shin (北九州市立大学) | 座長 | C10 竹本太郎 (東京農工大学) ほか 昭和初期の日本における草地面積の検討 - 茅生地に着目して | 柴崎茂光 (東京大学) | 座長 |
| 15:00 | A11 古川大輔 (東京大学) ほか 兵庫県佐用町における町有林化事業の実態分析～市町村森林ビジョンの実装と森林環境税の活用事例として | B11 山本美穂 (宇都宮大学) ほか 森林環境税と税・森林経営管理制度にみる市町村林政の現状と課題 - 栃木県の事例より - | 座長 | 座長 | C11 古賀達也 (森林総研) 鳥獣害激化時代における狩猟と林地利用の調整方策 - 猟区制度に着目して | 座長 | 座長 |
| 15:30 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | C12 齋藤暎生 (東京大学) 大桶製作における原木の選定基準と製材技術 | 座長 | 座長 |
| 16:00 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 16:30 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 17:00 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 17:30 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 18:00 | 学生ピッチ終了後～18時20分 ポスター発表コアタイム (ホワイエ) | | | | | | |
| 18:30 | 懇親会 (ウェスト5号館アグリダイニング) | | | | | | |

| A会場 (327教室) | | B会場 (328教室) | | C会場 (226教室) | | D会場 (232教室) | |
|-------------|---|--|-------------|------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 開始 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 | 発表番号・発表者・題目 |
| 9:00 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 9:30 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 10:00 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 10:30 | A12 古俣寛隆 (札幌市立大学) ほか 地域の森林バイオマス収集可能量に関する一考察 | B10 大槻峻介 (名古屋大学) ほか 市区町村における森林環境と税の動向：広域的なデータ分析を通して | 藤掛一郎 (宮崎大学) | 藤野正也 (福島大学) | 座長 | 座長 | 座長 |
| 11:00 | A13 岡裕泰 (森林総合研究所) ほか GDPに基づく世界の林産物需要の長期推計 | B11 山本美穂 (宇都宮大学) ほか 森林環境税と税・森林経営管理制度にみる市町村林政の現状と課題 - 栃木県の事例より - | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 11:30 | A14 林宇一 (宇都宮大学) ほか 都道府県管理森林から見る農林業センサス調査の課題 | B12 石崎涼子 (森林総合研究所) 森林環境税と地方自治 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 12:00 | 12:00 13:00 13:30 14:00 14:30 | | | | | | |
| 昼食 | | | | | | | |
| 13:00 | A15 長坂健司 (東京大学) ほか 消費者の経験に基づく木材利用マーケティング：経験価値の可能性 | B13 稲富拓人 (筑波大学) 捕獲されたシカ個体の多用途利用 - ふもとっぱらキャンプ場と兵庫県事例 - | 立花敏 (京都大学) | 小菅良豪 (にちなん中国山地林業アカデミー) | 座長 | 座長 | 座長 |
| 13:30 | A16 高梨一竹 (東京大学) ほか 地域木材流通における原木市売市場の経営方針の特性 - 全国の原木市売市場の全数調査から - | B14 寺下文貴 (鹿児島大学) ほか 野生鳥獣の食肉としての利用について - 日本における「ジビエ」の意味 - | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 14:00 | A17 竹中昂平 (帝塚山大学) 木材間屋・小売業者の役割と価格交渉 | B15 前田千春 (鹿児島県立短期大学) ほか 沖縄県やんばる地域における共同売店の現状と課題 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |
| 14:30 | A18 天野智将 (森林総合研究所北海道支所) ほか 家具用国産広葉樹材供給拡大への条件解明 - 供給者と需要者の評価の違い - | B16 重場得司 (名古屋大学) ほか エコツーリズムによる地域社会の分断に関する研究 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 | 座長 |

| | | | | | | | | |
|-------|--|-----------------|---|--------------------|---|---|--|--|
| 15:00 | A19 堀靖人（東北農林専門職大学）ほか 広葉樹利用の地域における意義 | 坂野上なお （京都大学） | B17 佐藤周平（東京農工大学）ほか 新潟県上越市不動産地区における地すべり防止の公共工事 と地元住民との関係 | 笹田敬太郎 （森林総合研究所） | — | — | Maho Kasori (Kyushu University) The Actual Condition and Challenges of Cultivated Land in State Forest Area : A Case Study in T village, Riau, Indonesia | Takahiro Fujiwara (Kyushu University) |
| 15:30 | A20 奥山洋一郎（鹿児島大学）ほか 新たな木材利用としての木製猫砂 | | B18 片田陽菜（筑波大学）ほか 森林・林業分野の都市山村連携における都市住民の費用 負担意識：豊島区民を事例とした選択型実験 | | — | — | Masahiko Ota (Nagasaki University) Politics over Definitions of the Forest in Contemporary India | |
| 16:00 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 16:30 | — | — | — | — | — | — | 学生ポスター＆ピッチ優秀表彰式 | — |
| 17:00 | — | — | — | — | — | — | 70周年記念事業ワークショップ | — |

ポスター発表

ホワイトエ (D会場 [232教室] 前)

発表番号・発表者・題目

P1 松本美香 (高知大学)
森林組合の経営改善に関する一考察

P2 三木敦朗 (信州大学)
ハローワーク求人票にみる林業労賃・賃金制

P3 Rizky Arif Nugroho (The University of Tokyo)
Local Community Perception Toward Mangrove Ecosystem Services in Borneo: A Comparative Study

学生ピッチ

D会場 (232教室)

発表番号・発表者・題目

G1 小林淳平 (京都大学)
タンザニアにおける小農育成林業の展開 (仮)

G2 林陽輝 (宇都宮大学) ら
近世の御用川における木材流送-筏はどのように流れたのか-

G3 上野竜大生 (九州大学) ら
1960年世界農林業センサスを活用した日本全土の人工林植生履歴の考察

G4 エレーラ瞭 (九州大学) ら
チリにおける企業有林の変遷と先住民族の権利—FPICの視点から—

G5 中尾佐織 (九州大学) ら
林業者の土砂災害リスクに対する意識と対応~熊本県認定事業者の経営者・従業員アンケート結果より~

G6 伊瀬知紗環子 (鹿児島大学) ら
伝統的工芸品の森林資源利用に関する現状と存続に向けた取り組み—九州地方を対象に—

G7 藍葉詠生 (九州大学) ら
鳥の鳴き声は多様な森林づくりの合意形成指標となりうるか?~福岡市うきは市を対象に~

G8 佐藤勇輔 (東京農工大学) ら
市区町村による森林環境譲与税の使途・活用額は何と関係があるのか?

G9 松田笙太郎 (筑波大学) ら
市町村による施業規制の現状と課題 —岐阜県郡上市を事例として—

G10 大西布綺 (鹿児島大学) ら
林業労働力確保における林業大学校の役割と意義

G11 谷目葉 (岩手大学) ら
林業公社における森林カーボンプレジットの参画状況に関する研究

G12 清水浩貴 (鹿児島大学) ら
焙乾用薪の流通構造—鹿児島県の経節生産に着目して—

G13 岩野純奈 (九州大学) ら
自助・共助・公助から見る人口縮小社会の林業と狩猟のあり方: 熊本県を事例に

G14 植松 朔子 (東京農工大学) ら
近代日本におけるヤマイヌの消滅と保存: 「ニホンオオカミ絶滅」の再考

G15 船戸祭 (九州大学) ら
林業一人親方の現状分析と将来展望—南小国町を事例に—

G16 出口慶 (東京大学)
災害時の応急仮設住宅の木造化とその地域への寄与に関する研究

G17 中山良哉（九州大学）ら

林業就業による山村への定住条件に関する研究 ～浮羽森林組合の林業従事者の世代別分析を基に～

G18 Li Junyi（九州大学）ら

森林AI分析を活用した自動化・省力化林業の可能性

G19 Ye Peiyun（九州大学）ら

Sustainable Development in Mount Fuji: Management of Forest Facility Maintenance and Tourism Growth

G20 片平帆香（九州大学）ら

バイオマス発電におけるPKS流通について

G21 伊神裕人（東京大学）ら

森林環境譲与税に関する県議会の議論状況－議事録テキスト解析から－

G22 石崎怜（九州大学）ら

森林吸収分野におけるJクレジットの販売と運用の課題：九州を事例に
